

事務事業評価シート

評価年度	令和元年度	対象事業年度	平成30年度
------	-------	--------	--------

所属・担当者氏名	市民部 危機管理室 生活安全課 生活安全係 中越 竜也	評価責任者 (担当課長)	生活安全課長 河居秀旗
----------	-----------------------------	-----------------	-------------

1. 事務事業の種類

① 事務事業の名称	交通安全推進事業(交通教室)	② 整理番号	04020103-001
③ 第4次総合計画の施策の体系	章	安心・安全の美しいまちづくり	
	節	安全な市民生活の実現	
	項	交通安全対策の推進	
	号	交通安全思想の普及啓発	
④ 関連する個別計画	なし	⑥ 事務の種類	自治事務
⑤ 根拠法令・条例等	大和高田市違法駐車等の防止に関する条例及び同条例施行規則・大和高田市交通指導員設置要綱		

2. 事務事業の概要

① 目的 (何のために)	交通安全思想を普及させ、市民の交通安全意識の高揚を図る。
② 対象 (誰・何を対象として)	市民(特に子供と高齢者)
③ 手段 (どのようなやり方で)	交通指導員が、小学校や公民館において、園児・児童高齢者を対象とした交通教室を開催するとともに、交通広場においては、参加体験型の自転車教室を開催。また、自動車学校を活用してドライビングコンテストを開催し、交通ルールやマナーについて指導している
④ 成果 (どのような効果を得ようとしているのか)	交通安全意識の高揚により、特に子どもと高齢者の交通事故を防止・減少させる。

3. 投入された年間総事業費及び人件費の推移

※概算人件費は「人件費計算シート」による

(単位：千円,人)

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
① 直接事業費	430	430	430	481	(予算) 658
② 概算人件費	(0.79) 5,176	(1.79) 5,181	(1.79) 5,139	(2.42) 8,051	
(関与比率)一般職員	(0.12) 916	(0.12) 889	(0.12) 881	(0.42) 2,945	
(関与比率)嘱託職員	(0.67) 4,260	(1.67) 4,292	(1.67) 4,258	(2.00) 5,106	
(関与比率)臨時職員					
③ 合計(①+②)	5,606	5,611	5,569	8,532	
④ 特定財源 (国・県支出金、市債など)					(当初予算)
⑤ 一般財源(③-④)	5,606	5,611	5,569	8,532	

4. 評価指標

種類	指標名	指標の算出方法等	実績値			
			平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動指標	① 交通教室開催数(保・幼・小)	年間開催数	41回	44回	41回	40回
	② 交通教室開催数(一般高齢者)	年間開催数	29回	18回	19回	27回
成果指標	① 交通教室参加数(保・幼・小)	年間参加数	2,265人	2,629人	2,514人	2,372人
	② 交通教室参加数(一般・高齢者)	年間参加数	542人	440人	363人	419人
効率指標	① 交通教室参加者1人あたりのコスト	事業費/年間参加者数(①・②)	1,997.1円	1140.8円	1935.7円	3057.0円
	②					

5. 項目別評価

評価の視点	3段階評価	評価の根拠
①妥当性 (目的及び市の関与は妥当ですか)	A	市民に交通安全及び地域安全に関する教育、指導を行うことは、市民の安全を守るため必要なものであり、市が行うべき事業である。
②有効性 (成果は向上していますか、向上していない場合向上のために改善の余地はありますか)	A	園児、児童、保護者及び高齢者に対して参加・体験・実践型の交通教室を開催し、歩行中・自転車乗車中の安全な交通行動等の指導を行っており、交通事故防止に確実に貢献している。
③効率性 (コスト・受益者負担は適切ですか、不適切な場合改善の余地はありますか)	A	交通指導員として臨時職員4名を配置するなど、交通事故防止という効果を損なわない形で、費用の削減を行っており、これ以上の削減は難しい。

6. 今後の方向性 A 現状のまま継続、B 見直し(重点化、縮小、統合など)のうえ継続、C 休止、D 完了・廃止

判定	具体的な改善・見直しの内容(「B 見直しのうえ継続」の場合に限る。)
A	<input type="checkbox"/> 人件費の重点化 <input type="checkbox"/> 予算の重点化 <input type="checkbox"/> 事業の縮小 <input type="checkbox"/> 事業の統合 <input type="checkbox"/> 実施内容の変更 <input type="checkbox"/> その他

7. 2次評価 A 現状のまま継続、B 見直し(重点化、縮小、統合など)のうえ継続、C 休止、D 完了・廃止

判定	具体的な改善内容・改善計画(「B 見直しのうえ継続」の場合に限る。)